



暮らしの交通

# 暮らしの交通

自由な移動で、心躍る体験に出会いに行く。

# 田島はやて

1998/03/07生まれ

東京都江戸川区出身

慶應義塾大学SFC卒業

2021年9月仁尾町に移住

暮らしの交通（株）代表

#教育 #香り #水

#new balance





みとよとはどのような場所か





# 「海」と「山」に囲まれた瀬戸内の豊かな土地





## みとよの基本情報



人口：59,736人

※2022年12月現在



日照時間日本No.1

※三豊市仁尾町



高齢化率：36.6%



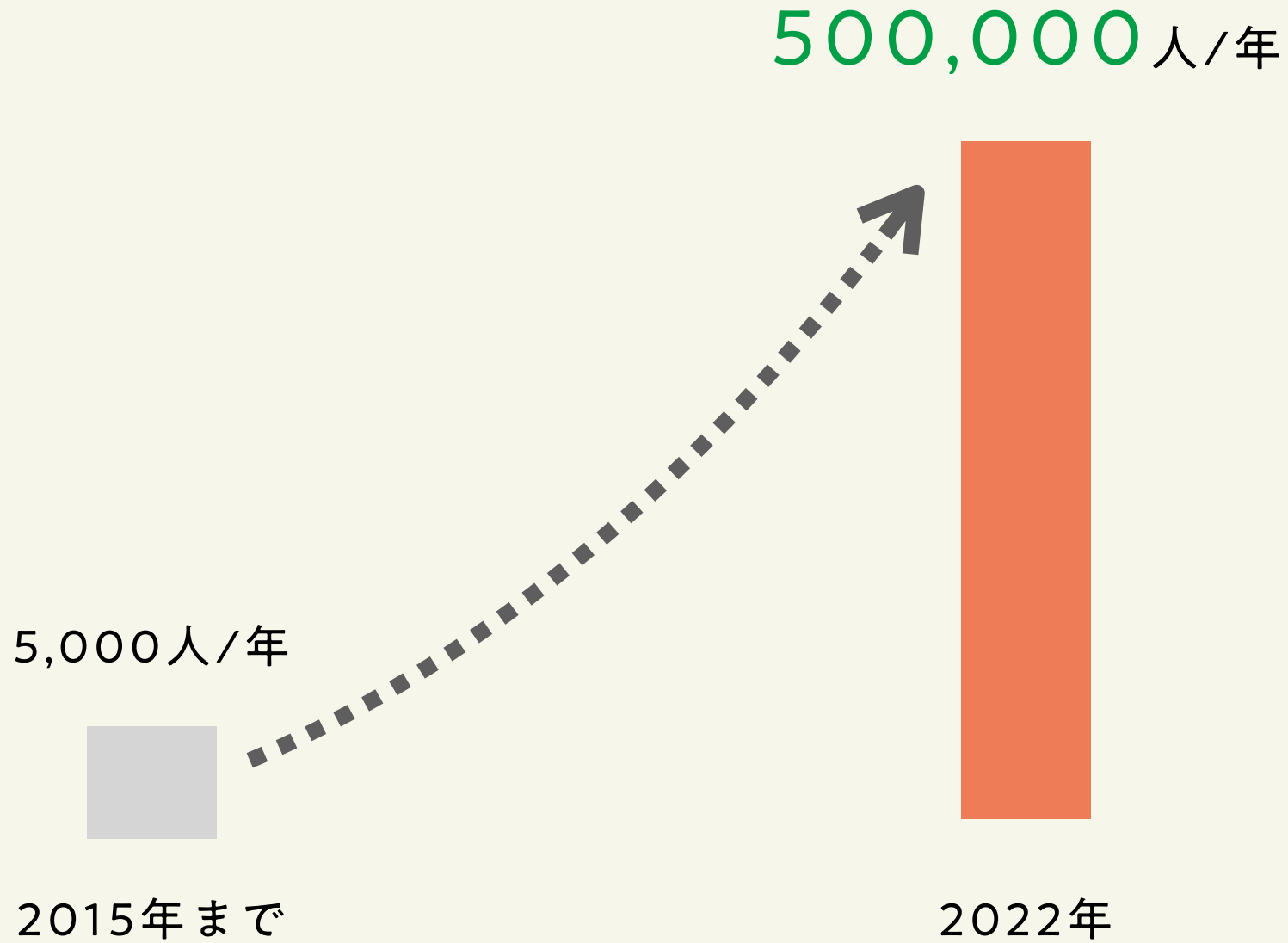


# 観光スポット 父母ヶ浜の誕生





## 来浜する人数の爆増





移住しやすいまち みとよ



R3年 移住者数：305人



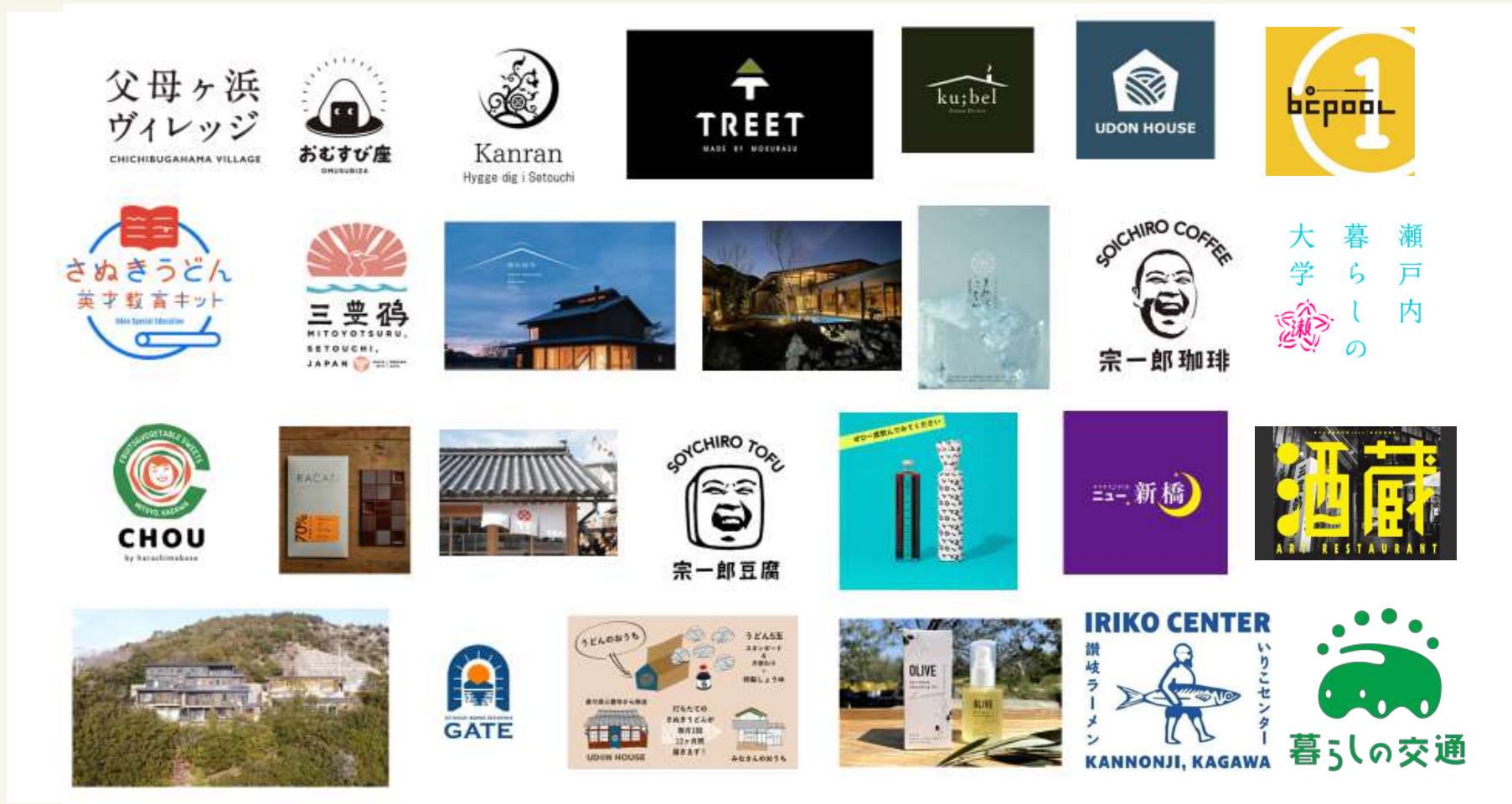
空き家成約率日本一

※人口10万人以下

	令和3年度			令和2年度		
	移住者数	移住世帯数	移住相談件数	移住者数	移住世帯数	移住相談件数
香川県	-	-	2,259	-	-	2,244
高松市	574	414	627	758	537	342
丸亀市	131	53	47	132	61	71
坂出市	122	89	18	147	107	15
普通寺市	54	43	10	31	20	13
観音寺市	177	109	107	218	136	104
さぬき市	103	66	101	119	72	79
東かがわ市	170	122	82	152	120	41
三豊市	305	201	143	94	55	165
土庄町	151	113	441	136	106	546
小豆島町	177	126	557	129	109	582
三木町	180	112	34	166	105	18

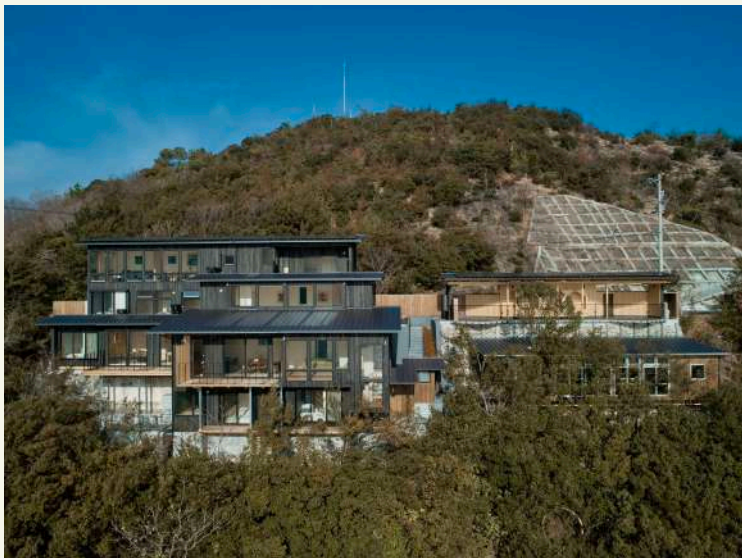


# 民間主導のプロジェクト





# Urashima Village















# 人口減少、市場縮小しているからこそ、共助で

## これまで

地域住民の生活

地域住民の安心安全な暮らし

地域への  
サービス供給

地域のサービス  
(自助)

+

大企業のサービス  
(自助)

+

行政のサービス  
(公助)

社会構造

人口増加・市場拡大

## これから

地域住民の生活

地域住民の安心安全な暮らし

地域への  
サービス供給

地域のサービス  
(自助)

+

地域の共助による  
サービス

社会構造

人口減少・市場縮小



どうして始めたのか？





# 三豊市での教育の取り組み

～地元中高生の「やりたい」を大人と作り上げる場～

## みとよ探究部





市内小中学校の統廃合



部活動の統廃合



通学距離/時間がより掛かるので、、、



部活動の選択肢が減る

送り迎えが必須になり  
保護者の時間が減る

## 私たちが向き合いたい「まちの課題」

### 中学生や高校生

基本、自転車での移動になるので、  
統廃合によって家が学校から遠くなり  
部活に最後までいると暗くて危ない。

それにそもそもの移動範囲も  
限られてしまう。



### 子育て世代の保護者

家事の合間、仕事の合間に  
子供の送り迎えをしなければと  
色々な時間に制限が生まれる。

自分の時間なんてもってのほかで  
なかなか作れない。



# 私たちが向き合いたい「まちの課題」

## 中学生や高校生

基本、自転車での移動になるので、  
統廃合によって家が学校から遠くなり  
部活に最後までいると暗くて危ない。

それにそもそもの移動範囲も  
限られてしまう。



## 子育て世代の保護者

家事の合間、仕事の合間に  
子供の送り迎えをしなければと  
色々な時間に制限が生まれる。

自分の時間なんてもってのほかで  
なかなか作れない。



## 通勤が必要な会社員

通勤は基本、車移動になる。  
ガソリン代は高いし、飲み会があると  
代行代もかかってしまう。

ただでさえ移動も大変なのに、  
家計の負担も大きい。



## 免許返納した高齢者

病院やスーパーに行くのも、  
お友達とのランチに行くのも、  
バスを乗り継いだり、  
タクシーを使ったり。

いきたいところに行けない。



## 自由な移動で、 心躍る体験に出会いに行く。

移動ができない。

お金や時間、そもそも手段が無いから。

移動ができないことで、

出会えたはず、選べたはずの選択肢を諦めなければならない。

暮らしの交通は、まちの人々の移動をより自由にし、

移動によって断念しなくて済む未来を作ります。

そして、老若男女すべての人たちが、

より豊かで心躍る体験に包まれた暮らしづくりを支えていきます。







# 暮らしの交通というサービス





暮らしの交通

# 暮らしの交通

自由な移動で、心躍る体験に出会いに行く。



## 暮らしの交通の事業



オンデマンド交通サービスの提供



移動・交通ニーズの分析



まちの課題は、まちのみんなできき合う



詫間交通



さくらタクシー





# 暮らしの交通のオンデマンド交通サービス



呼べばくる。出発地から目的地の設定自由自在。  
定額乗り放題の新たな移動の選択肢。  
オンデマンド乗合交通サービス「みとよmobi」。





# みとよmobiはアプリで簡単に呼べる





## みとよmobiの特徴



### 01 呼べば来る

「お迎え地点」と「行き先」を指定すれば迎えに来てくれます。待ち時間20分前後です。  
コミュニティバスより使い勝手が良く、タクシーよりも気軽に使える、新たな乗合バスの登場です。

---

### 02 アプリや電話で完結

アプリ内での簡単な操作で、乗降車の手続きが完結。  
また現在、電話での予約受付も準備中なので、子供からお年寄りの方々まで簡単に利用可能。

---

### 03 みんなで育てる交通

バス停・地域もどんどん拡大。乗降ポイントは月2回追加可能です。  
使う人たちがより使いやすいサービスを目指して自分たちで作っていく、みんなで育てる交通です。



# みとよmobiの現在

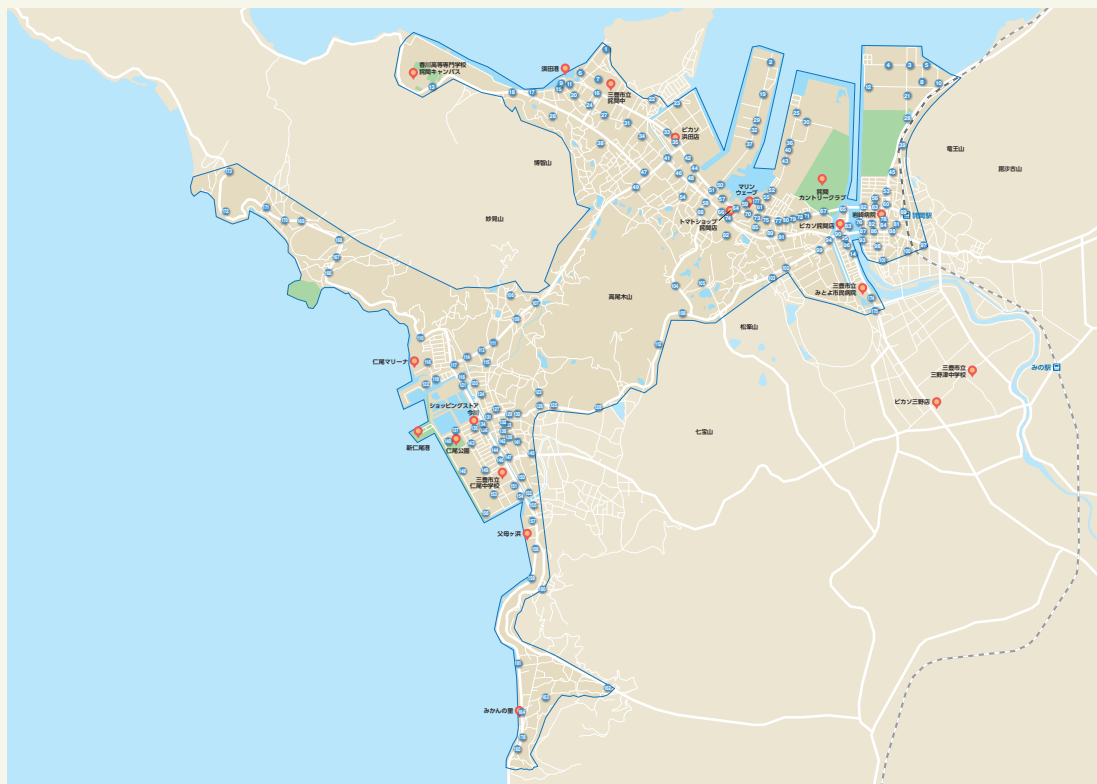
## 運行時間/運行地域



運行時間 7:00 ~ 22:00



運行地域 三豊市仁尾町・詫間町エリアからスタート (拡大予定)





# みとよmobiの現在

## 月額プラン

通常会員



30日 **6,000円**

家族一人追加あたり+1,000円（最大6名まで可）

学割会員

高校生・高専生までが対象



30日 **3,000円**

## ワンタイム

1回 **500円/1人**

一回乗車あたり1人500円で距離関係なくご乗車いただけます。



暮らし全般のサポートを交通・移動から支える

様々な場所により行きやすくできるよう、  
三豊市全域や三豊市近郊にも エリア拡大 も検討しています。





「持続可能な交通」をデザインする上で

暮らしと目的地をイメージした交通の再定義



交通×〇〇の掛け合わせによる事業展開



## まちの課題は、まちのみんなできき合う



・・・地元唯一のスーパー



・・・父母ヶ浜の指定管理者



株式会社 菅組

・・・西讃エリア最大の建設会社



・・・父母ヶ浜の指定管理者



・・・100年企業、ゲストハウス経営



・・・Urashima Village経営

KITAKEN 株式会社 喜田建材

・・・100年企業、ゲストハウス経営



・・・写真/映像スタジオ



・・・地域の人事部



・・・再エネ事業者



# それぞれの事業・リソースと交通を掛け合わせたサービスの検討

## ● 既存エリアの持つ事業・リソース

スーパー

建築業

工業

ゲストハウス

エネルギー

視察

観光地

地域商社

写真・映像

・・・etc



交通・mobi

×

??

=

新規サービス

を考慮することで、持続可能な交通の形に

## 交通 × 子育て



- 部活動改革
- 習い事送迎
- 送迎付き学童の運営
- 学習塾/自習室の運営
- . . .

## 交通 × 介護



- 介護施設の送迎代行
- 高齢者の暮らしサポート
- 買い物代行・同行
- . . .

MAGOCORO  
SUPPORT 😊

過去のサポート事例（一部抜粋）

簡単なお手伝い  
20分500円～

電球交換  
お庭の掃除  
買い物代行  
窓拭き  
重たい物の移動  
ゴミ出し  
衣替え  
玄関掃除  
部屋の模様替え  
ガーデニング作業  
植木鉢の移動  
すだれの付け替え  
カーテン付け替え  
日曜大工  
タクシーの手配  
荷物の梱包

専門スキルの提供

エアコンクリーニング  
自宅の除菌  
エアコン取り付け  
レンジフードの掃除  
鍵の交換  
車のタイヤ交換  
洗濯機の分解洗浄  
防犯ライトの設置  
骨董品の鑑定・売却  
網戸や障子の張り替え  
水道トラブル対応  
リフォーム全般  
不用品処分  
遺言書作成  
車の売却  
家の売却

物販の提供

日用品  
食品・飲料  
サプリメント  
家電  
衣類  
パソコン・携帯  
お孫さんのプレゼント  
ガーデニング用品  
防災グッズ  
脳トレドリル  
集音器  
ルームライト  
布団  
トレーニング機器  
賃貸物件  
老人ホーム



シニアからのアクションを促す仕組み

## 01. 暮らしに役立つ音声配信

日付・曜日

天気・気温

服薬時間

災害情報

ゴミ出し案内

温度湿度警報

ラジオ体操

クイズ

カラオケ

記念日配信

## 02. ボタン2回でコールセンターから電話

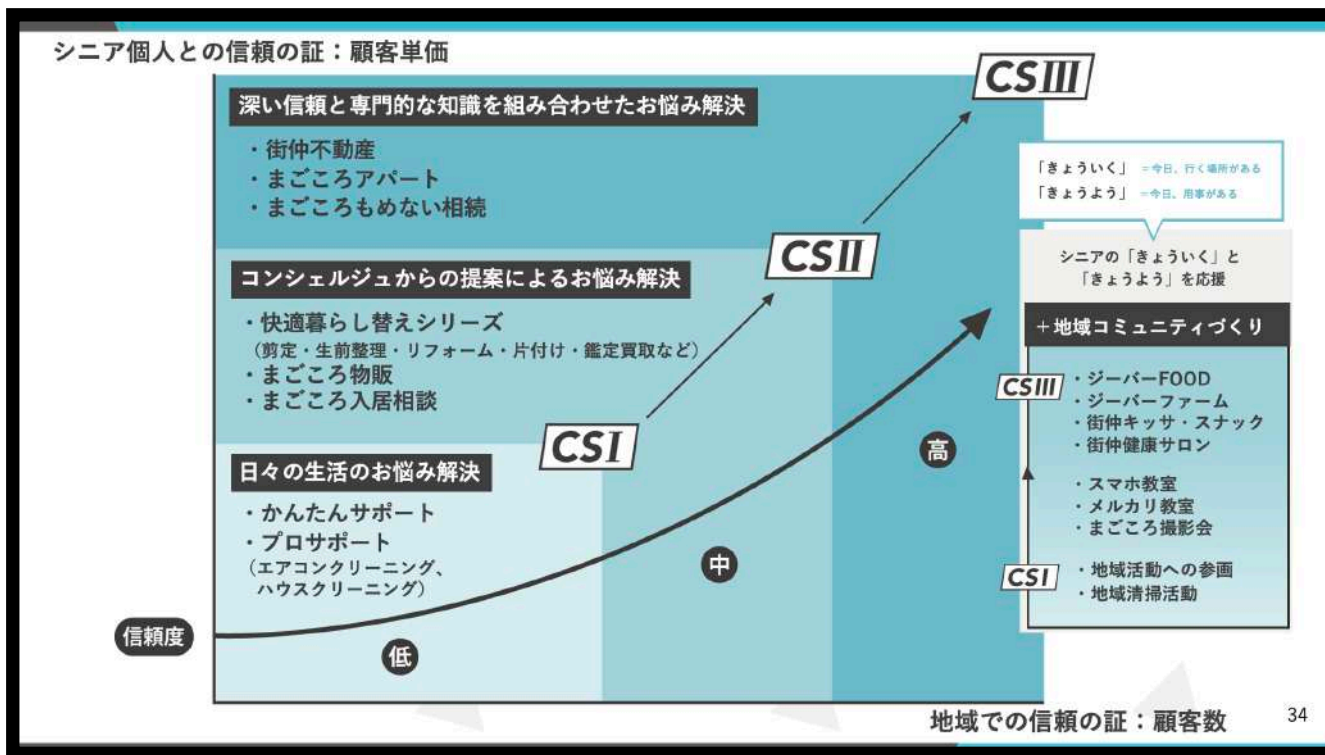


お米が切れそうだから  
注文したいわあ

ボタンを2回押す

どうされましたか？







## 「持続可能な交通」をデザインする上で

ゲストハウス送迎

移住者

外国人就労者の移動

人材マッチング

駅売店の運営

まちの周遊ツアー

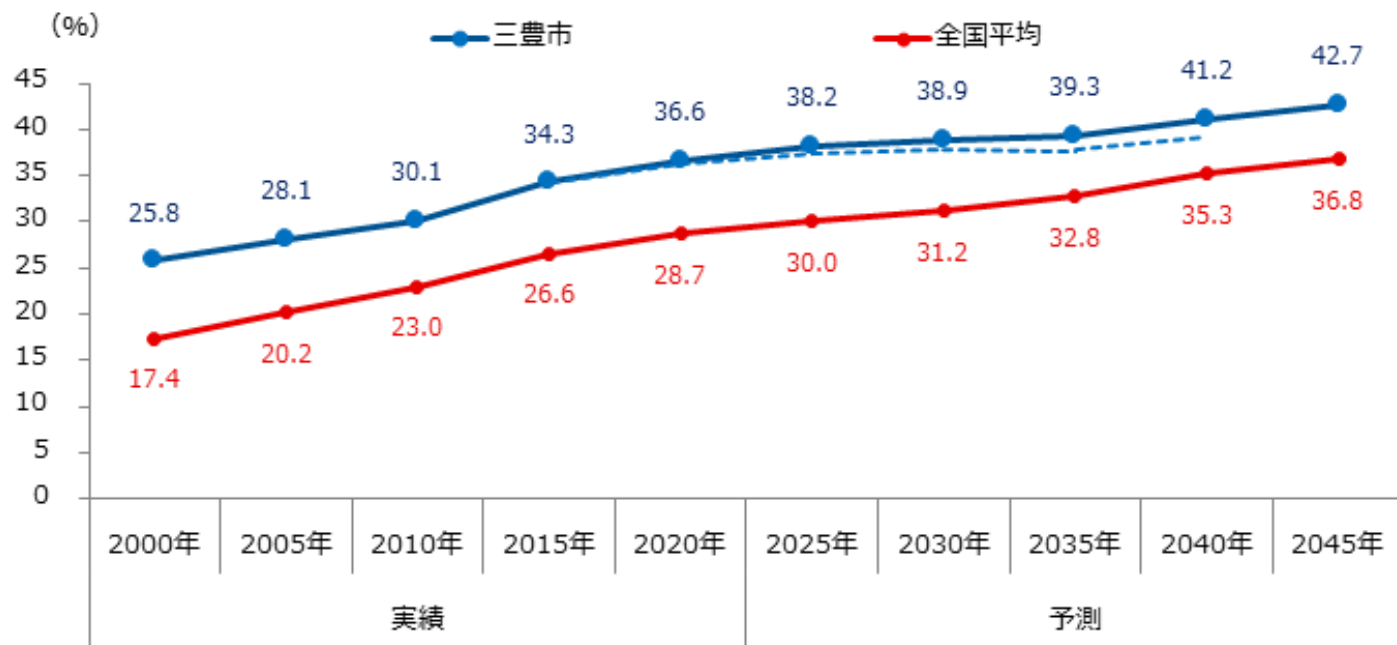
• • •



暮らしの交通がつくる未来



# 三豊市は全国と比べ、さらに高齢化率が上がっていく



※高齢化率：総人口に占める65歳以上の人口割合（%），年齢不詳を除いて算出

※図中の緑の点線は、前回2013年3月公表の「将来人口推計」に基づく当地域の高齢化率

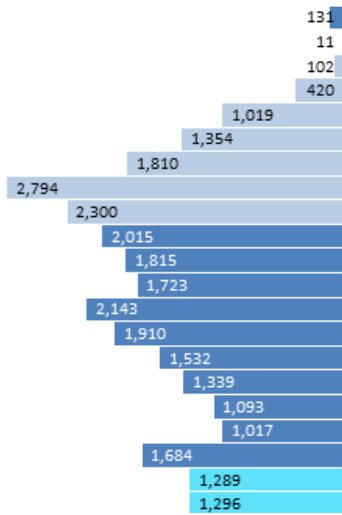
© jp.gdfreak.com



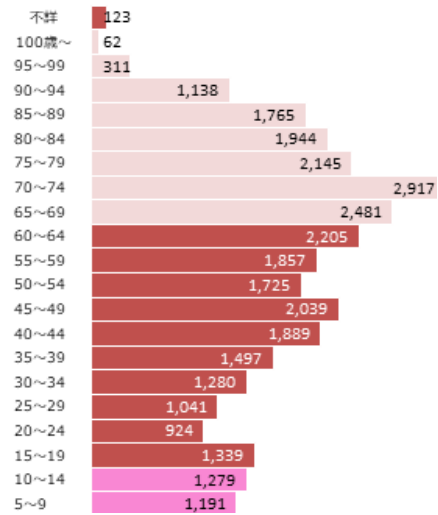
# 三豊市は全国と比べ、さらに高齢化率が上がっていく

## 2020年

男性計：29,770人

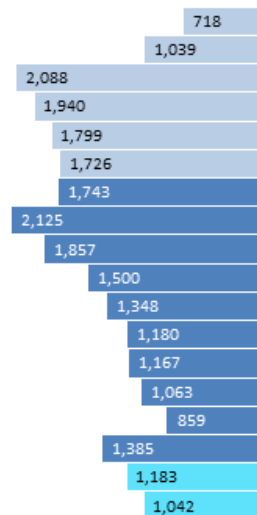


女性計：32,087人

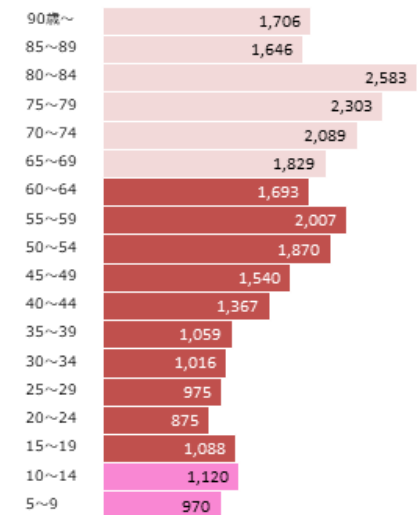


## 2030年

男性計：26,650人



女性計：28,580人







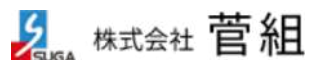
高齢化率が上がれば上がるほど、税金だけでは賄えなくなる

生産労働人口の減少による税収の低下。

介護医療費の増加による財政の圧迫。



まちの課題は、まちのみんなできき合う



詫間交通



さくらタクシー

## 暮らしの交通の想い



暮らしの交通は、まちに住むすべての人々の  
自由な移動を支えます。

買い物に行く、人に会いに行く、新しくできたお店に行く。

これまで諦めないといけなかったこと含め、  
移動欲求に素直に向き合える。

そんな未来のまちの暮らしを当たり前にしていきたい。

ぜひ、一緒にまちの交通を作っていきませんか。



ご清聴ありがとうございました。

FaceBook : hayate tajima

Mail : hayate.tajima@[kurashinokoutsuu.jp](mailto:hayate.tajima@kurashinokoutsuu.jp)